



平成 27 年 7 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社プロパスト
代表者名 代表取締役 津江 真行
(コード：3236、J A S D A Q)
問合せ先 取締役管理本部長
兼経営企画部長 矢野 義晃
(TEL. 03-6685-3100)

平成 27 年 5 月期 通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 26 年 7 月 14 日付「平成 26 年 5 月期 決算短信」において公表いたしました、平成 27 年 5 月期の通期業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 5 月期 通期業績予想と実績値との差異

(1) 業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,918	431	192	189	7.29
今回の実績値 (B)	10,608	587	218	215	8.29
増減額 (B-A)	1,690	156	25	25	—
増減率	19.0%	36.3%	13.5%	13.7%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 5 月期)	7,845	408	184	182	7.11

(2) 差異の発生した理由

平成 27 年 5 月期の通期業績予想における売上高については、前回予想値を 1,690 百万円上回る 10,608 百万円となりました。主な要因としては、不動産販売事業が当初計画を 1,744 百万円上回る 10,211 百万円で着地したことによるものです。これは、収益ビルにバリューアップを実施したプロジェクトの売却が当初想定していたよりも前倒しで実施できたこと

に加えて、当初計画していなかった新規物件の取得及び売却が実施できたことが寄与しております。

営業利益については、前回予想値を 156 百万円上回る 587 百万円となりました。これは、一部の販売代理業務プロジェクトの販売進捗が前回予想を下回ったことから、不動産業務受託事業のセグメント利益は当初計画を 62 百万円下回る 70 百万円で着地したものの、不動産販売事業における新規物件の取得及び売却等の実績計上により、同事業のセグメント利益が当初計画を 254 百万円上回る 1,100 百万円で着地したことが寄与しております。

経常利益については、前回予想値を 25 百万円上回る 218 百万円となりました。新規物件の取得に伴う借入金の増加等により、営業外費用が当初計画を 139 百万円上回る 377 百万円となったものの、上記の不動産販売事業における増収効果が寄与しております。

以上